

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 ミサワホーム中国株式会社  
 コード番号 1728 URL <http://www.misawa-c.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月1日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 久延 賢次  
 (氏名) 倉田 敦

TEL 086-245-3204

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	6,729	8.2	△91	—	△97	—	△56	—
25年3月期第1四半期	6,219	28.3	△92	—	△102	—	△69	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △73百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △99百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△4.86	—
25年3月期第1四半期	△6.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	19,217	5,830	30.3	506.16
25年3月期	20,326	5,961	29.3	517.54

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 5,830百万円 25年3月期 5,961百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,900	2.2	310	22.8	280	17.5	160	19.0	13.88
通期	32,700	△4.5	580	△20.9	520	△28.2	300	△8.1	26.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	11,540,180 株	25年3月期	11,540,180 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	21,640 株	25年3月期	20,760 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	11,518,966 株	25年3月期1Q	11,521,618 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、過度な円高の是正に伴う企業業績の回復やデフレ脱却による景気回復への期待などから、明るさを取り戻しつつあります。しかしながら、上昇を続けていた株価も調整局面を迎えるなど、今後も経済情勢について注視を要する状況にあります。

住宅業界におきましては、不動産価格の下げ止まり傾向や、景気回復に対する期待感から住宅・不動産投資への関心の高まりが見られ、新設住宅着工戸数も堅調に推移する状況でした。

こうした状況の中、当社グループは各地で、これまでに培った住まいのアイデアと安全・安心で快適な仕様を盛り込んだ新商品を中心に、住まいづくりに役立つ様々な情報を紹介する「全国一斉ウチ・コレ発表会」を開催するなど需要喚起に努め、受注拡大に向けた取組みを推進してまいりました。

また、不動産会社を対象に不動産情報連絡会を定期的に開催するなど、地元の不動産会社との提携を再強化するための活動にも注力してまいりました。

これらの活動の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は売上高6,729百万円（前年同期比8.2%増）、営業損失91百万円（前年同期は92百万円の営業損失）、経常損失97百万円（前年同期は102百万円の経常損失）、四半期純損失56百万円（前年同期は69百万円の四半期純損失）となりました。

なお、住宅業界における季節的要因として、新学期・新年度を控えた2～3月度に売上が集中する傾向があります。これにより第1四半期の売上高は、他の四半期に比べ相対的に低い水準となっております。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①住宅請負事業

住宅請負事業部門の売上は、戸建住宅（木質、鉄骨、M J - w o o d）と、賃貸用のアパート等の請負によるものであります。

当第1四半期連結累計期間は、販売棟数が増加したことにより増収となりましたが、利益面では受注強化のための費用が増加したことにより減益となりました。

この結果、売上高4,130百万円（前年同期比11.1%増）、セグメント利益10百万円（前年同期比55.9%減）となりました。

#### ②分譲事業

分譲事業部門の売上は、建売分譲住宅、住宅用地の販売及び中古再生事業によるものであります。

当第1四半期連結累計期間は、分譲建物・土地ともに小型化が進んだことにより、減収減益となりました。

この結果、売上高1,236百万円（前年同期比5.1%減）、セグメント損失32百万円（前年同期は1百万円の損失）となりました。

#### ③ホームイング事業

ホームイング事業部門の売上は、増改築、インテリア、エクステリアなどの請負によるものであります。

当第1四半期連結累計期間は、エコリフォーム（太陽光発電、省エネ住宅設備等）を中心としたキャンペーン展開など、受注拡大へ取組みましたことにより、増収増益となりました。

この結果、売上高1,093百万円（前年同期比17.0%増）、セグメント利益60百万円（前年同期比77.3%増）となりました。

#### ④その他事業

その他事業部門の売上は、借上アパートの転貸による家賃収入や不動産の仲介料収入及び損害保険の代理店収入などによるものであります。

当第1四半期連結累計期間は、わずかに増収となりましたが、利益面では賃貸事業強化のための費用の増加により減益となりました。

この結果、売上高268百万円（前年同期比1.7%増）、セグメント利益0百万円（前年同期比94.0%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比較して1,108百万円減少しました。これは主に未成工事支出金が600百万円、未成分譲支出金が509百万円それぞれ増加し、一方で現金預金が642百万円、未収入金の減少により流動資産その他が1,729百万円減少したこと等によるものであります。

### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して976百万円減少しました。これは主に工事未払金が431百万円、未払法人税等が328百万円、賞与引当金が204百万円、長期借入金が181百万円それぞれ減少する一方、短期借入金が137百万円、未成工事受入金が253百万円増加したこと等によるものであります。

### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、主に利益剰余金の減少により、前連結会計年度末と比較して131百万円減少しました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、平成25年5月9日の「平成25年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	4,271,234	3,628,641
完成工事未収入金	131,787	154,273
売掛金	1,173	1,155
分譲土地建物	4,985,118	5,083,163
未成工事支出金	1,463,785	2,064,533
未成分譲支出金	950,666	1,459,894
貯蔵品	6,803	5,177
その他	2,566,399	837,014
貸倒引当金	△2,571	△384
流動資産合計	14,374,397	13,233,470
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	822,948	951,667
土地	3,876,731	3,874,413
その他（純額）	119,942	33,925
有形固定資産合計	4,819,623	4,860,005
無形固定資産		
投資その他の資産	53,802	56,175
その他	1,097,313	1,086,323
貸倒引当金	△18,993	△18,242
投資その他の資産合計	1,078,319	1,068,080
固定資産合計	5,951,745	5,984,262
資産合計	20,326,142	19,217,732

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,630,763	1,561,147
工事未払金	1,498,912	1,067,829
分譲事業未払金	39,672	35,773
短期借入金	4,687,206	4,825,092
未払法人税等	336,494	7,657
未成工事受入金	2,317,299	2,570,806
賞与引当金	384,300	179,401
完成工事補償引当金	206,987	203,928
その他	1,259,038	1,110,700
流動負債合計	12,360,673	11,562,337
固定負債		
長期借入金	1,051,730	870,282
退職給付引当金	544,315	544,039
役員退職慰労引当金	68,100	68,276
その他	339,564	342,490
固定負債合計	2,003,709	1,825,088
負債合計	14,364,383	13,387,425
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,369,850	1,369,850
資本剰余金	886,598	886,598
利益剰余金	3,641,830	3,528,165
自己株式	△4,634	△4,870
株主資本合計	5,893,644	5,779,744
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	68,114	50,562
その他の包括利益累計額合計	68,114	50,562
純資産合計	5,961,759	5,830,306
負債純資産合計	20,326,142	19,217,732

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	6,219,559	6,729,247
売上原価	4,951,457	5,400,529
売上総利益	1,268,102	1,328,718
販売費及び一般管理費	1,360,967	1,420,261
営業損失(△)	△92,865	△91,543
営業外収益		
受取利息	4,757	4,687
受取配当金	3,034	2,864
受取手数料	2,187	3,326
その他	10,390	8,533
営業外収益合計	20,369	19,412
営業外費用		
支払利息	25,510	23,362
その他	4,208	2,292
営業外費用合計	29,719	25,655
経常損失(△)	△102,215	△97,786
特別損失		
固定資産売却損	—	457
固定資産除却損	1,053	16
投資有価証券評価損	490	—
特別損失合計	1,544	473
税金等調整前四半期純損失(△)	△103,759	△98,260
法人税、住民税及び事業税	4,480	4,473
法人税等調整額	△38,930	△46,665
法人税等合計	△34,449	△42,192
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△69,309	△56,067
四半期純損失(△)	△69,309	△56,067



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△69,309	△56,067
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30,175	△17,552
その他の包括利益合計	△30,175	△17,552
四半期包括利益	△99,485	△73,619
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△99,485	△73,619

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	住宅請負事 業	分譲事業	ホームイン グ事業	その他事業			
売上高							
外部顧客への売上高	3,717,920	1,302,492	934,726	264,420	6,219,559	—	6,219,559
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	237,211	529	237,741	△237,741	—
計	3,717,920	1,302,492	1,171,937	264,950	6,457,300	△237,741	6,219,559
セグメント利益または セグメント損失(△)	23,081	△1,573	34,063	4,191	59,763	△152,628	△92,865

(注) 1. セグメント利益またはセグメント損失の調整額△152,628千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本部所属の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益またはセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	住宅請負事 業	分譲事業	ホームイン グ事業	その他事業			
売上高							
外部顧客への売上高	4,130,094	1,236,372	1,093,913	268,866	6,729,247	—	6,729,247
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	250,605	515	251,121	△251,121	—
計	4,130,094	1,236,372	1,344,518	269,382	6,980,368	△251,121	6,729,247
セグメント利益または セグメント損失(△)	10,183	△32,438	60,381	251	38,378	△129,921	△91,543

(注) 1. セグメント利益またはセグメント損失の調整額△129,921千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本部所属の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益またはセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

#### 4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

##### ①生産実績

当社グループでは、生産実績を定義することが困難であるため、「生産実績」は記載を省略しております。

##### ②受注状況

当第1四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)			
	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
住宅請負事業	5,624,870	122.4	12,751,019	97.0
分譲事業	1,124,816	81.3	953,019	71.6
ホームイング事業	1,093,913	117.0	—	—
その他事業	268,866	101.7	—	—
合計	8,112,467	113.0	13,704,038	94.7

(注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 前期以前に受注した工事で請負金額が変更となったものについては、受注高にその増減を含めております。

3. ホームイング事業及びその他事業については、施工期間が短く繰越工事量が少ないため、受注高は販売実績により表示しており、受注残高については表示しておりません。

##### ③販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	前年同四半期比 (%)
住宅請負事業 (千円)	4,130,094	111.1
分譲事業 (千円)	1,236,372	94.9
ホームイング事業 (千円)	1,093,913	117.0
その他事業 (千円)	268,866	101.7
合計 (千円)	6,729,247	108.2

(注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. セグメント間の取引については、相殺消去しております。

3. 当社グループの属する住宅業界における季節的要因として、新学期・新年度を控えた2～3月度に売上が集中する傾向があります。これにより第1四半期の売上高は、他の四半期に比べ相対的に低い水準となっております。